

地方独立行政法人桑名市総合医療センター
令和7年度業務実績報告（概要版）



法人の概要（令和８年４月１日現在）

病 院 名	桑名市総合医療センター
所 在 地	三重県桑名市寿町三丁目１１番地
設 立	平成２１年１０月
病 床 数	４００床
主 な 役 割 及 び 機 能	・救急指定病院 ・臨床研修指定病院 ・地域医療支援病院 ・病院機能評価認定病院 ・DPC 対象病院 ・地域災害拠点病院 ・三重県がん診療連携拠点病院 ・地域周産期母子医療センター
診 療 科	内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、肝臓内科、脳神経内科、腎臓内科、糖尿病内分泌内科、膠原病リウマチ内科、血液内科、総合診療科、産婦人科、小児科、外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、リウマチ科、形成外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、呼吸器外科、脳神経外科、心臓血管外科、歯科口腔外科、精神科、皮膚科、放射線科、リハビリテーション科、アレルギー科、麻酔科、救急科、病理診断科

当院の沿革 ‹‹新病院開院まで››



桑名市民病院（234 床）



平田循環器病院（79 床）



山本総合病院（349 床）



2009.10.1 地方独立行政法人 桑名市民病院 発足

桑名市民病院本院（234 床）

桑名市民病院分院（79 床）



2012.4.1 地方独立行政法人 桑名市総合医療センター に名称変更

桑名西医療センター（234 床）

桑名南医療センター（79 床）

桑名東医療センター（349 床）



2018.5.1 3病院を統合し、新病院開院

桑名市総合医療センター（400 床）



当院の沿革 《新病院開院以降》

2018.6 放射線治療開始



バリアン社製「CLINAC-iX」

2020.8 COVID-19 の重点医療機関に指定

2022.3 三重大学・桑名市と「新しい未来の共創に関する協定」（医療 DX）を締結



2022.9 ロボット支援下手術開始



ダヴィンチ Xi

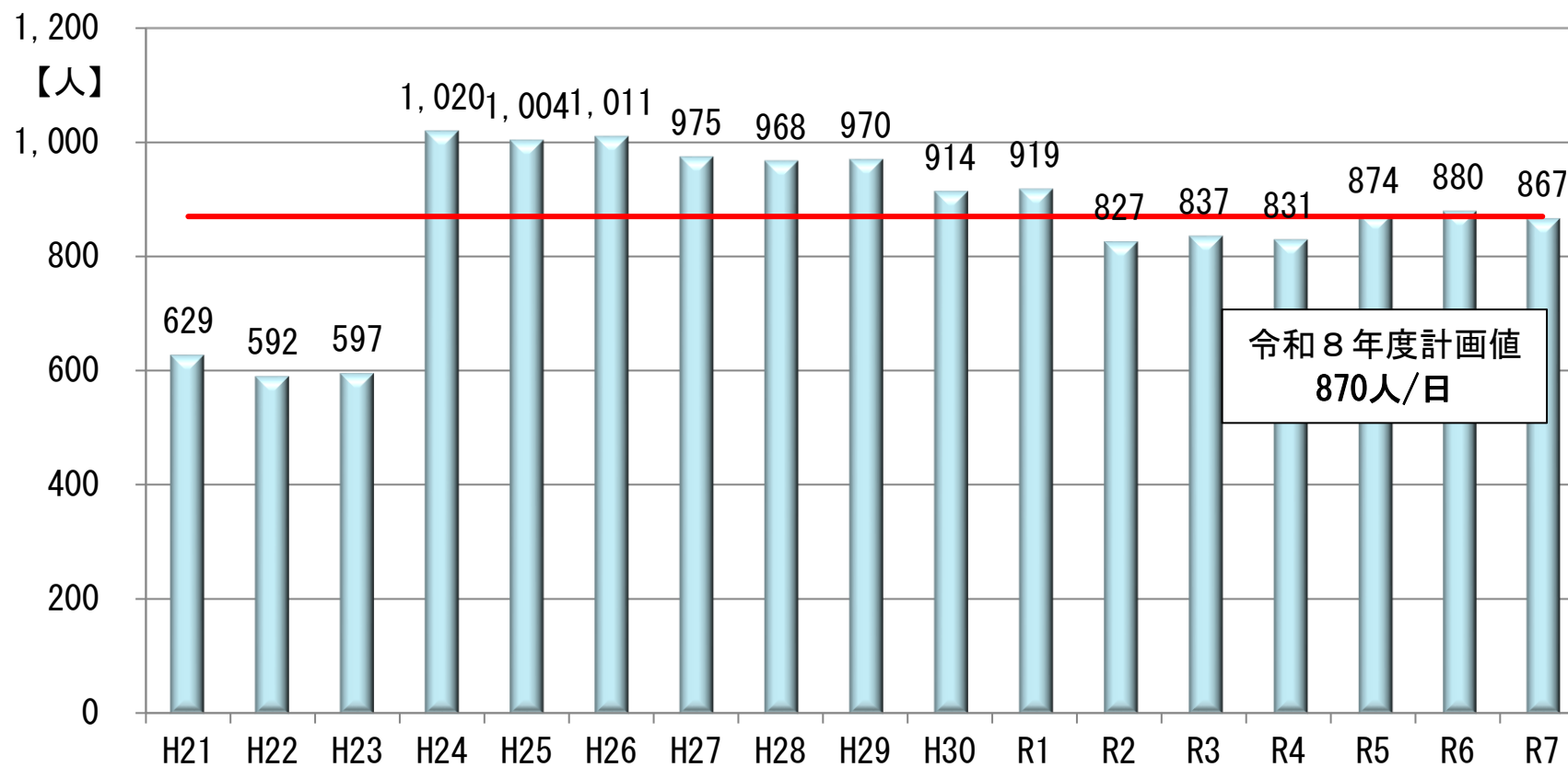
2024.1 能登半島地震の被災地に DMAT（災害派遣医療チーム）を派遣



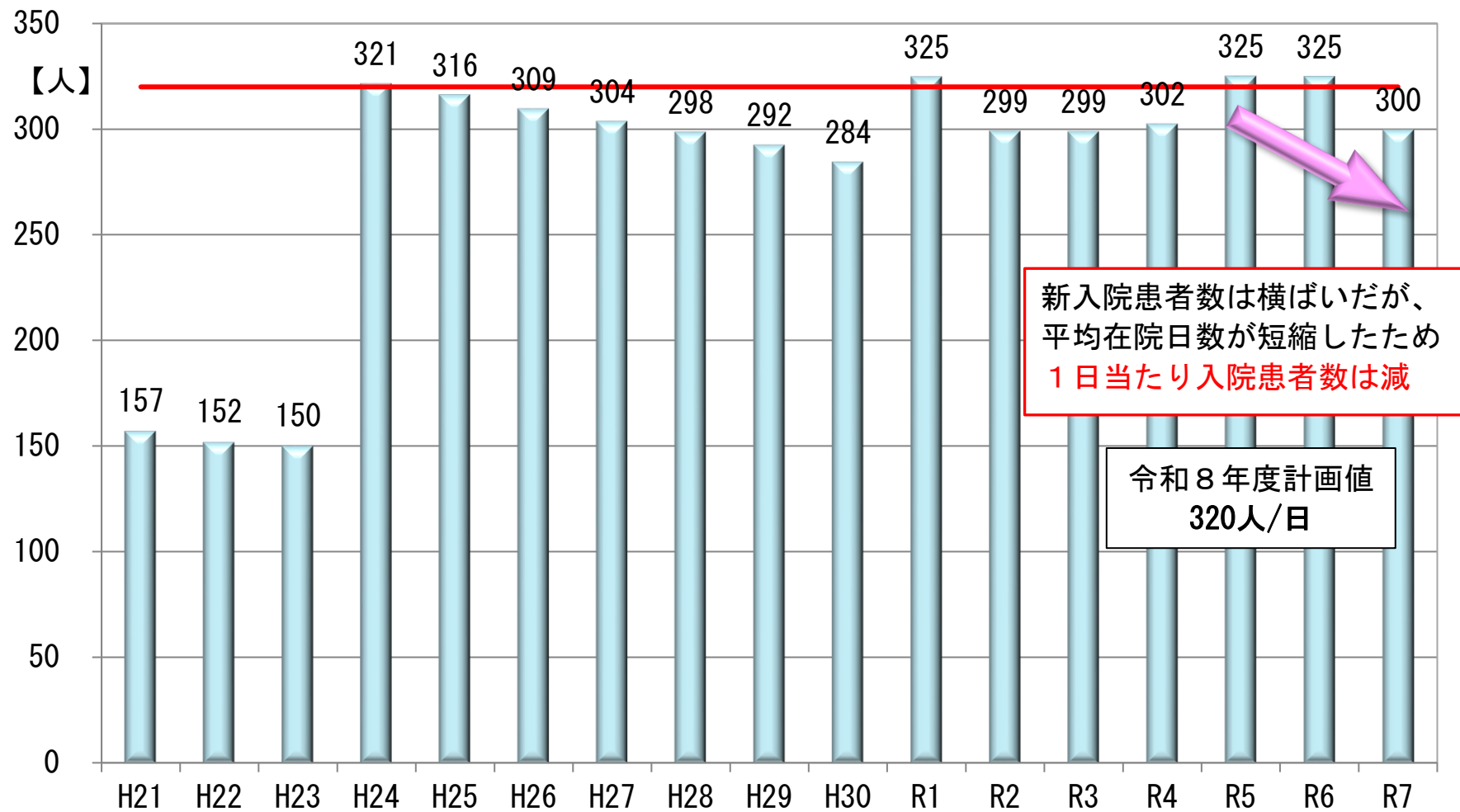
2025.5 電子カルテ（MIRAI）システム更新

患者数の推移

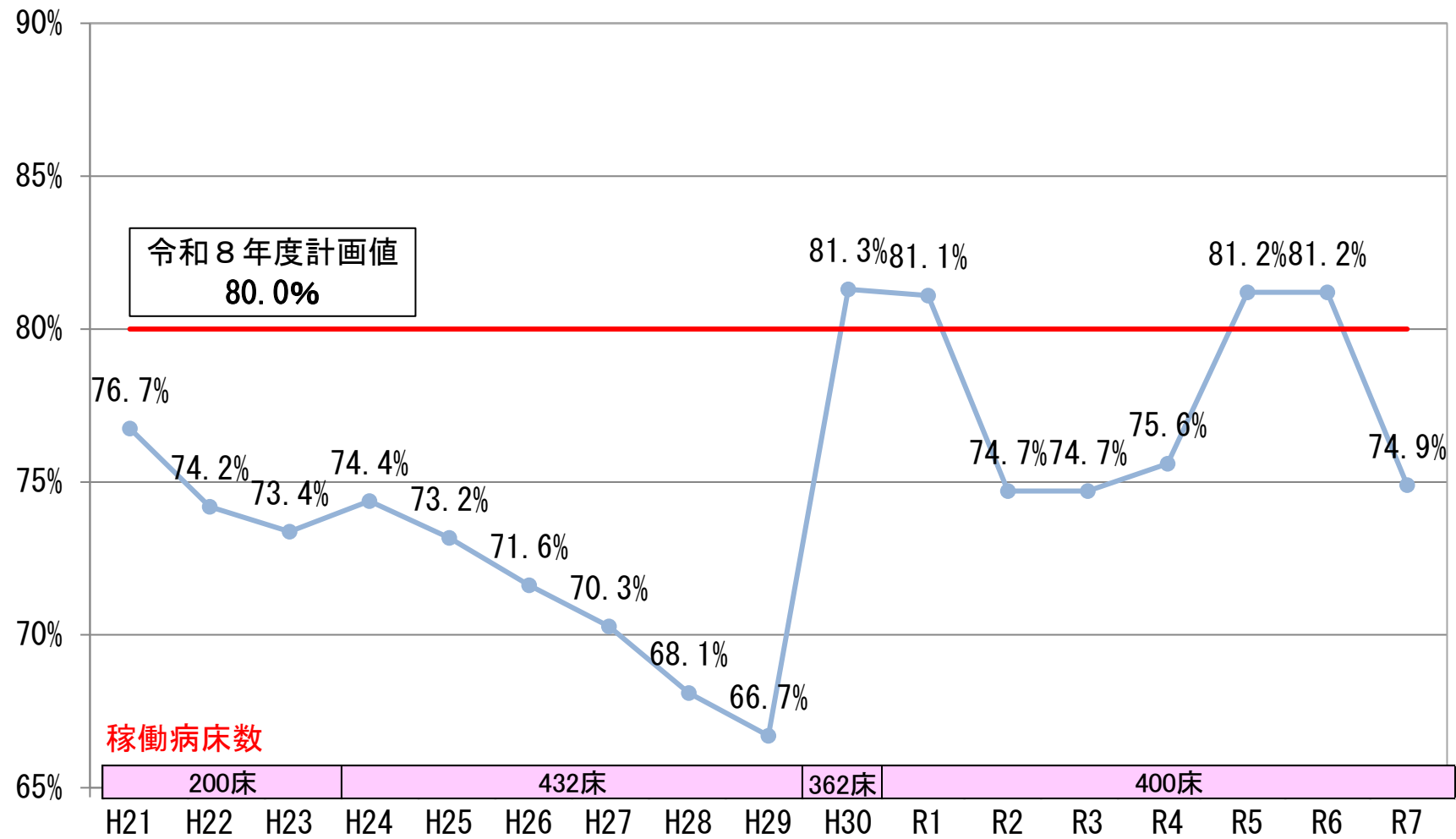
1. 外来患者数（1日当たり）



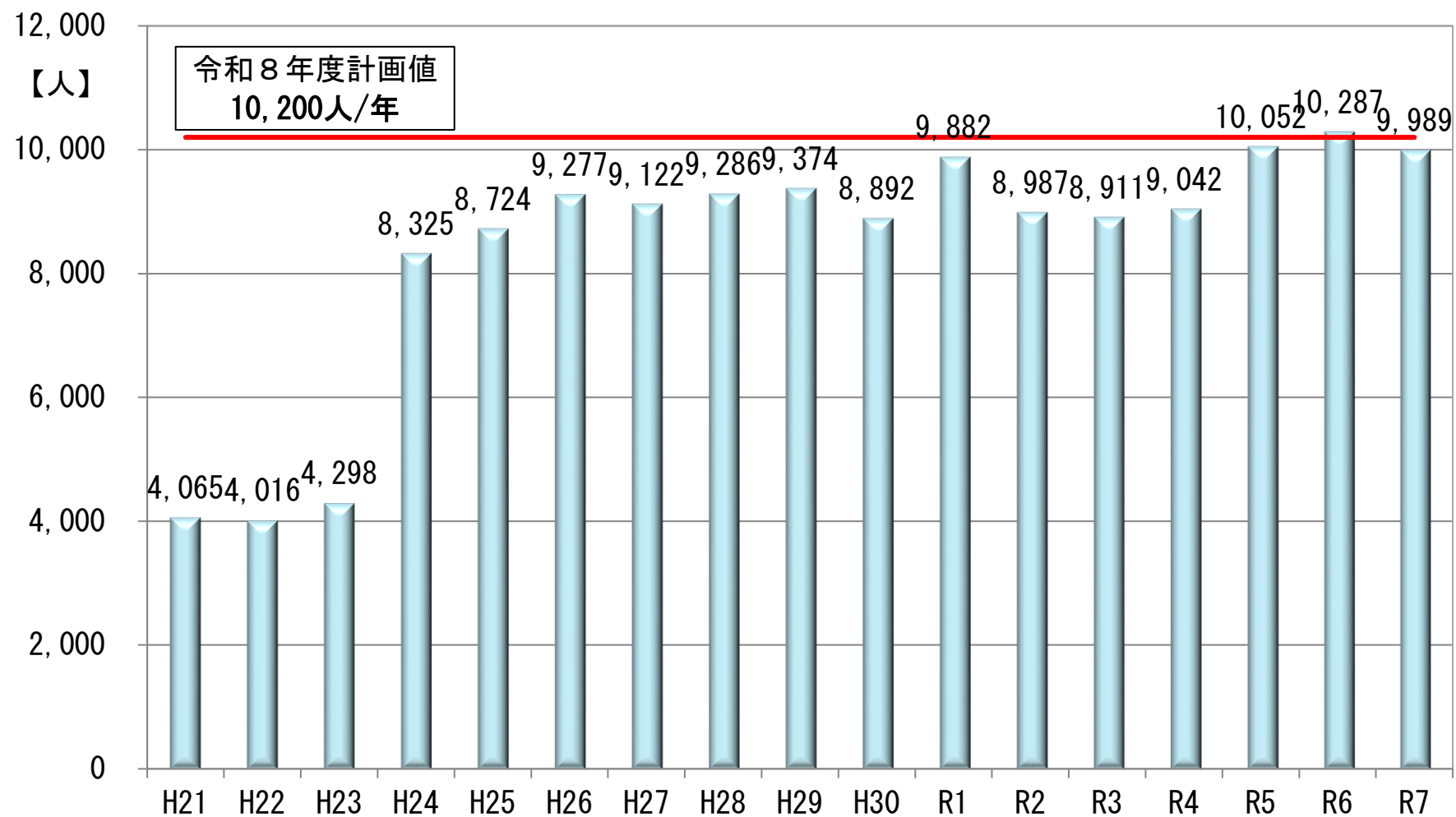
2. 入院患者数（1日当たり）



3. 病床稼働率（稼働病床数ベース）

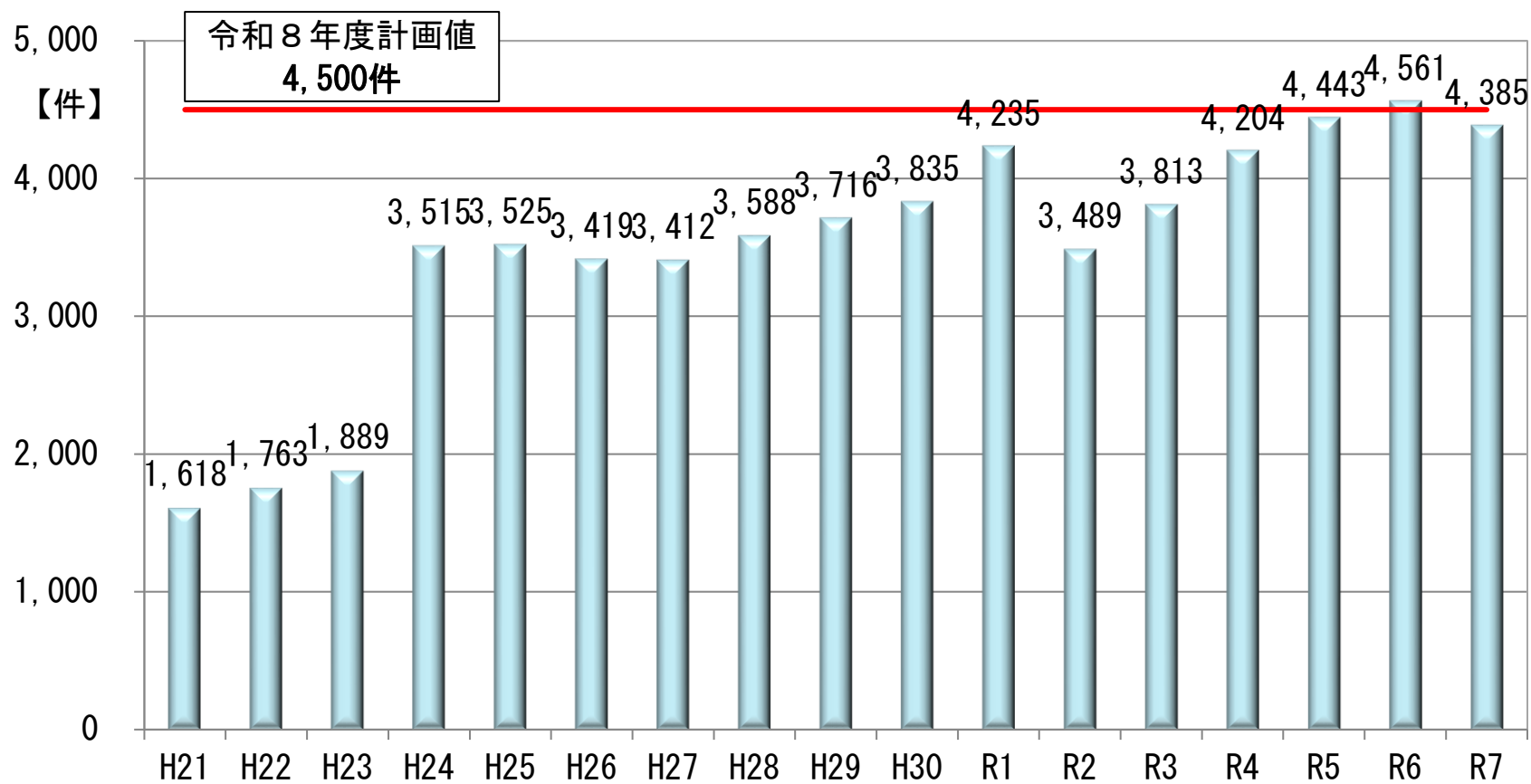


4. 新入院患者数

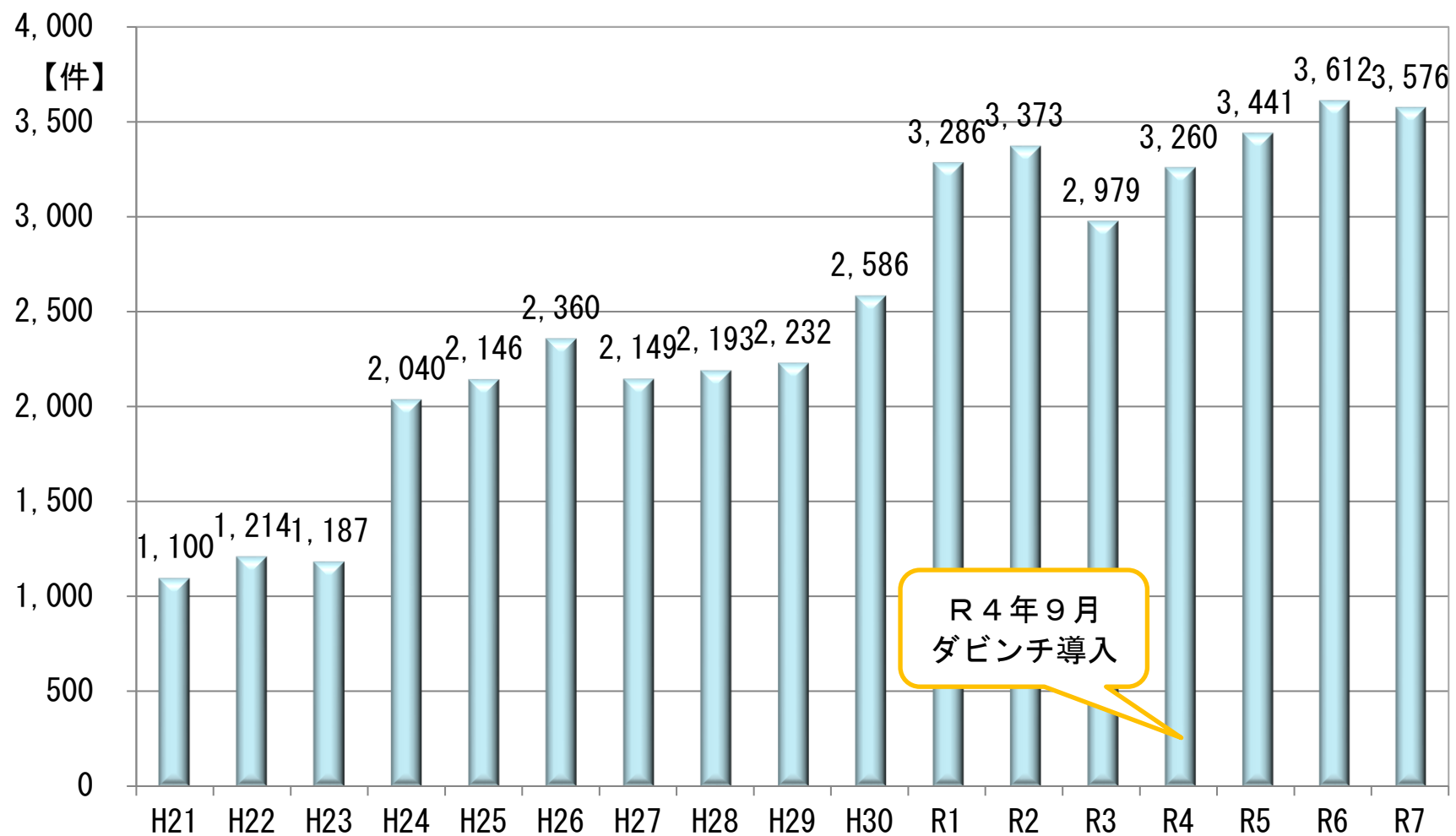


診療実績の推移

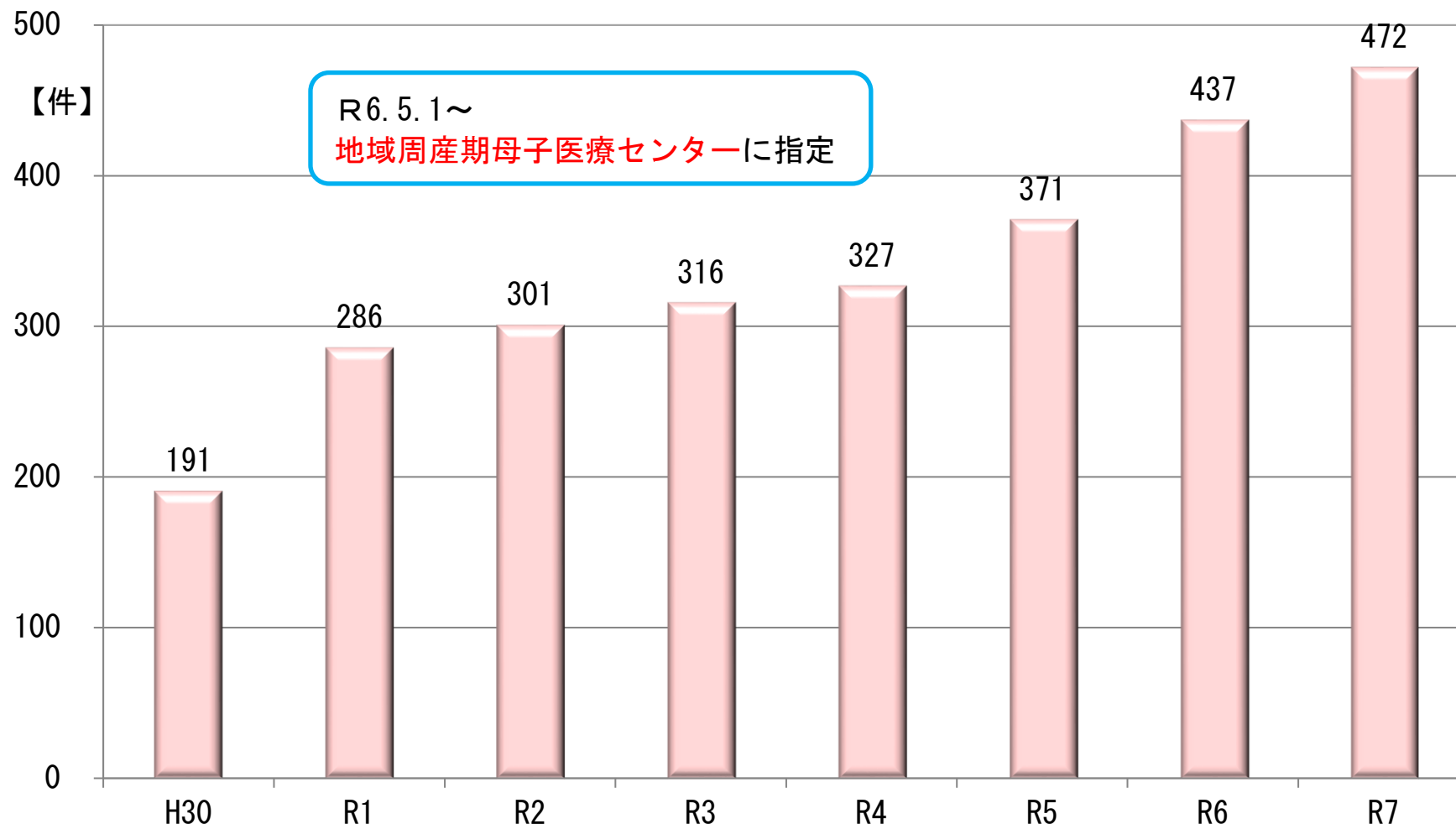
1. 救急搬送受入れ件数



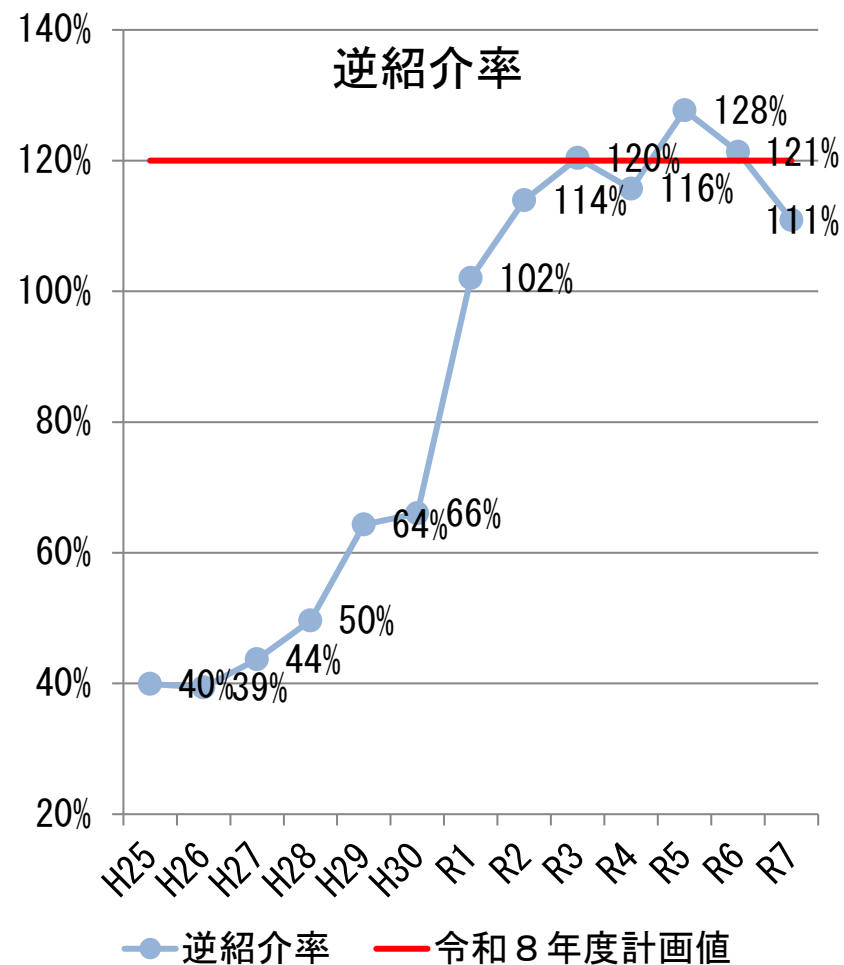
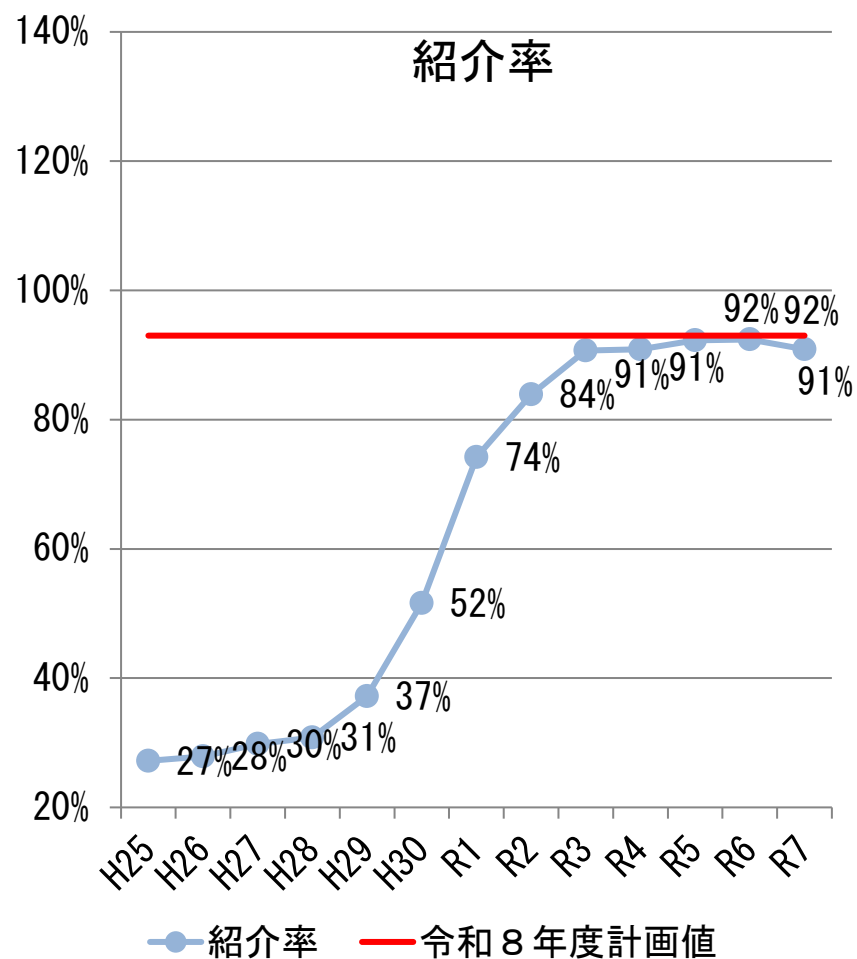
2. 手術件数



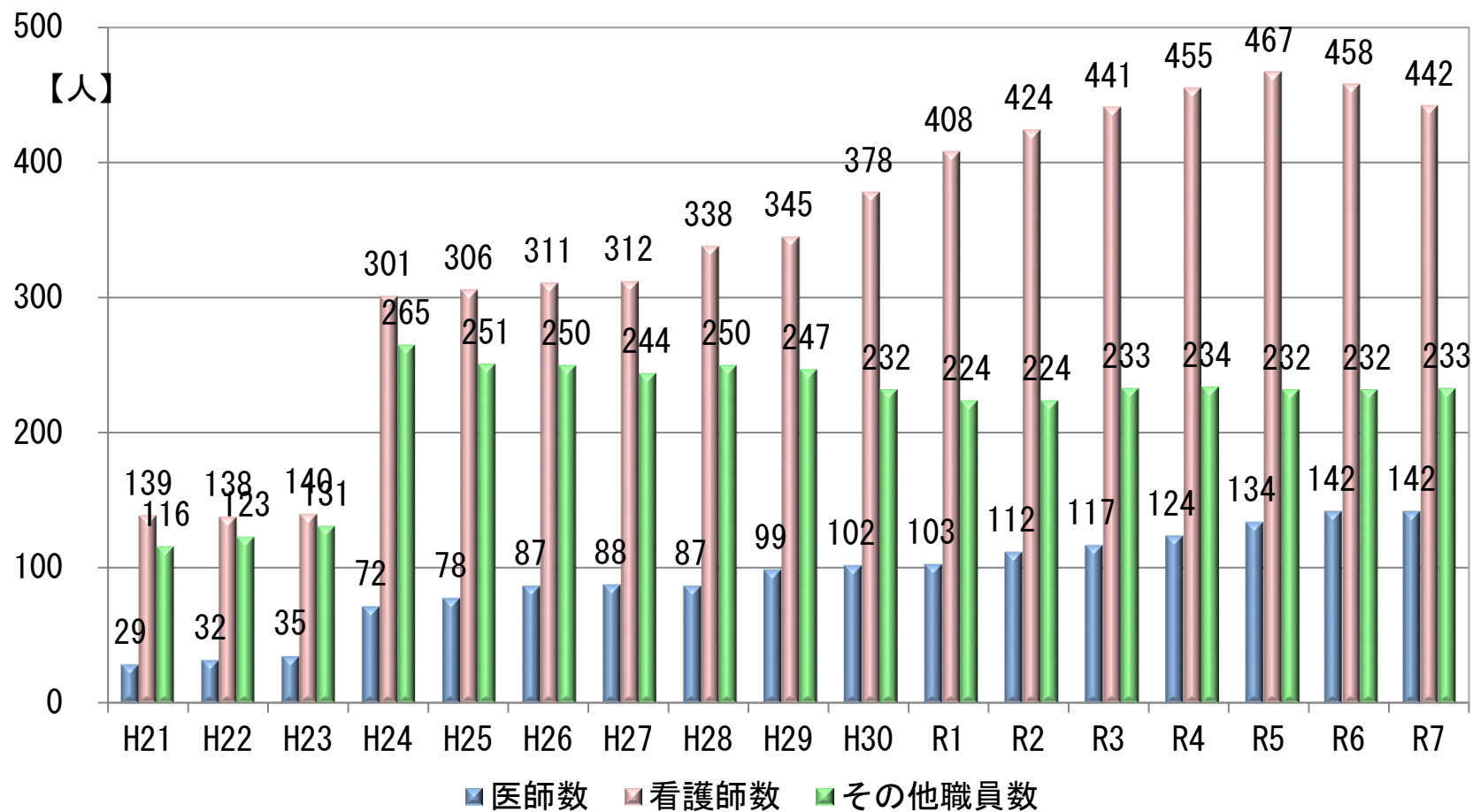
3. 分娩件数



4. 紹介率・逆紹介率

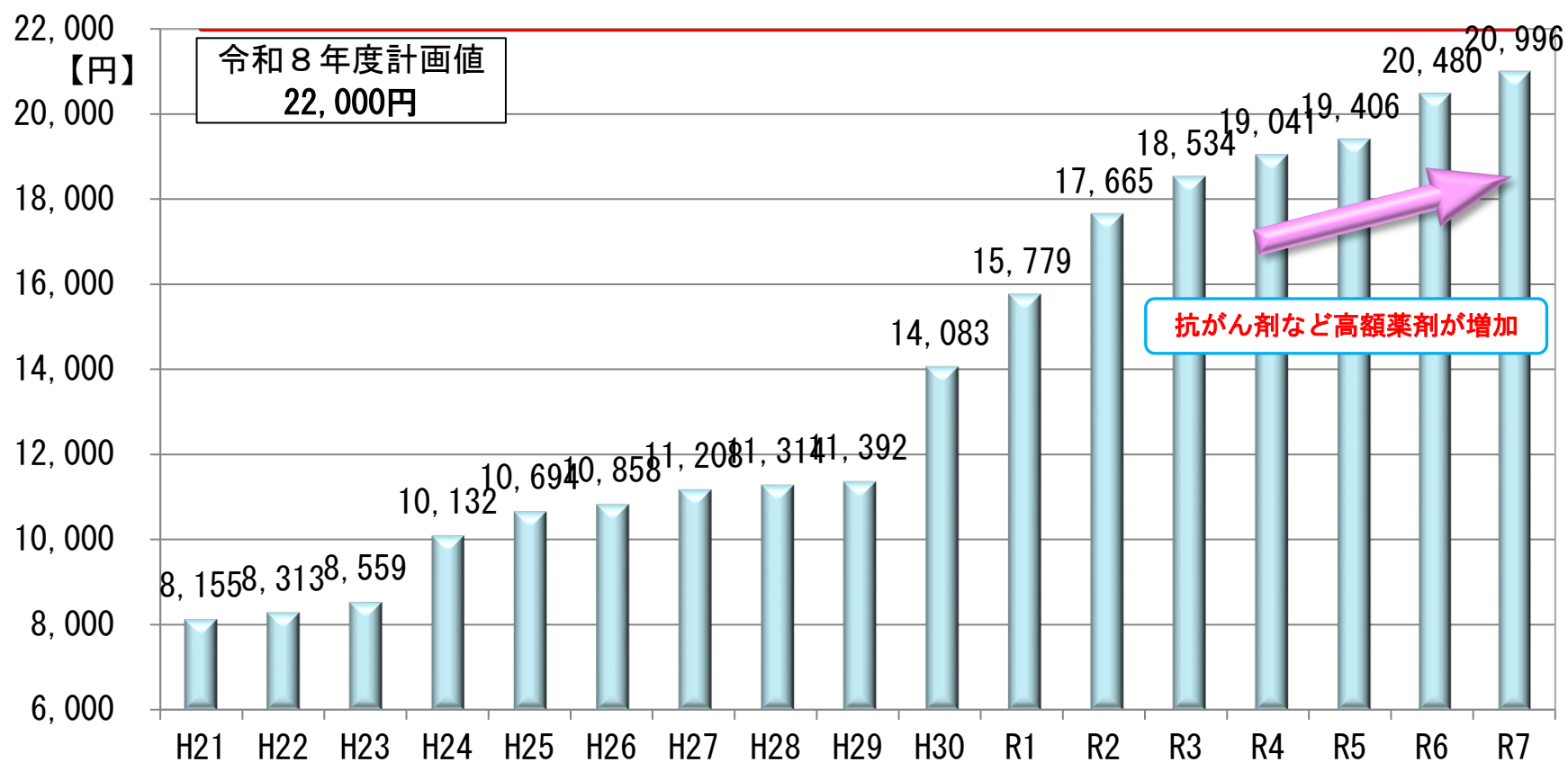


職員数（常勤）の推移

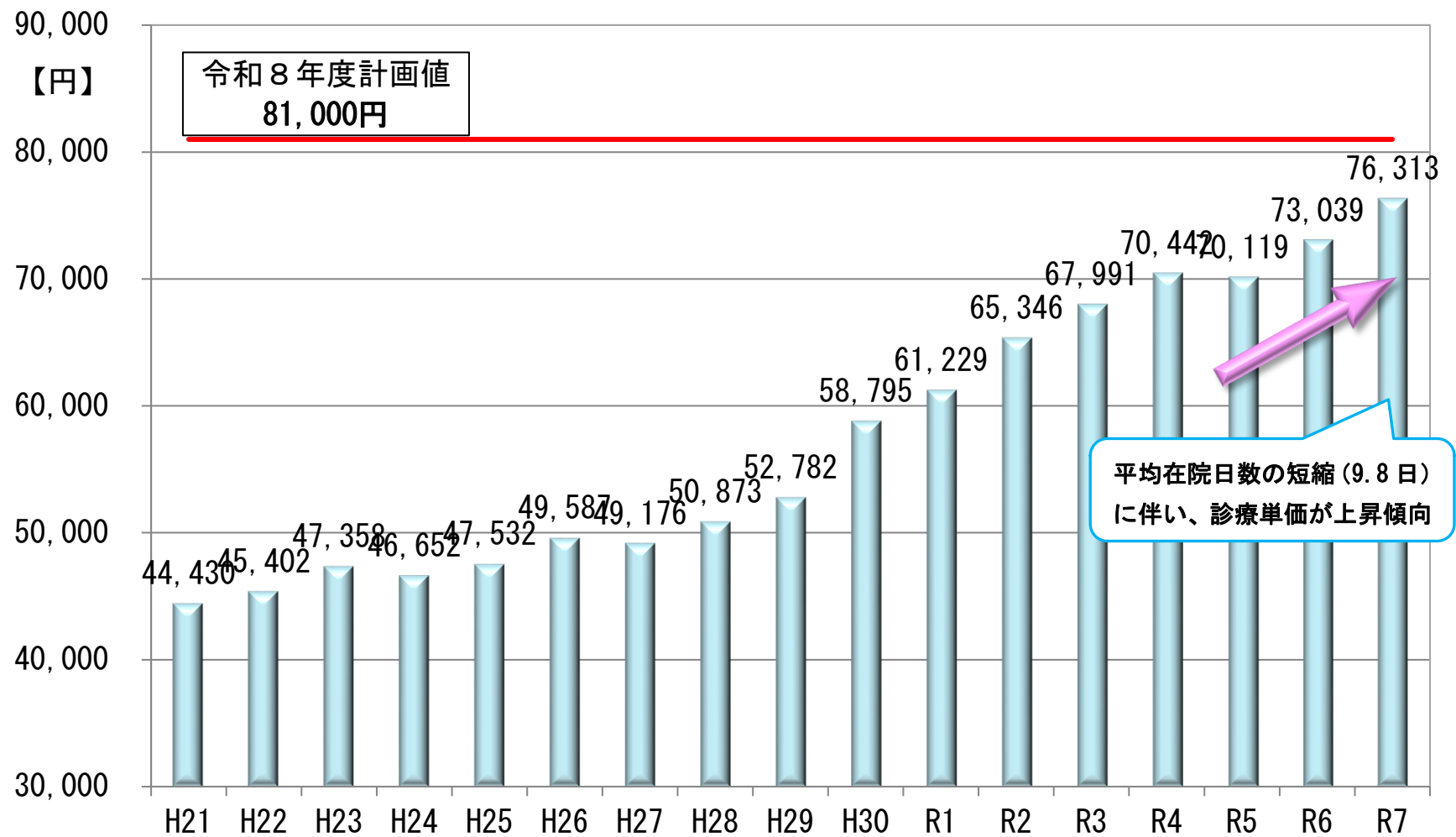


病院の経営状況

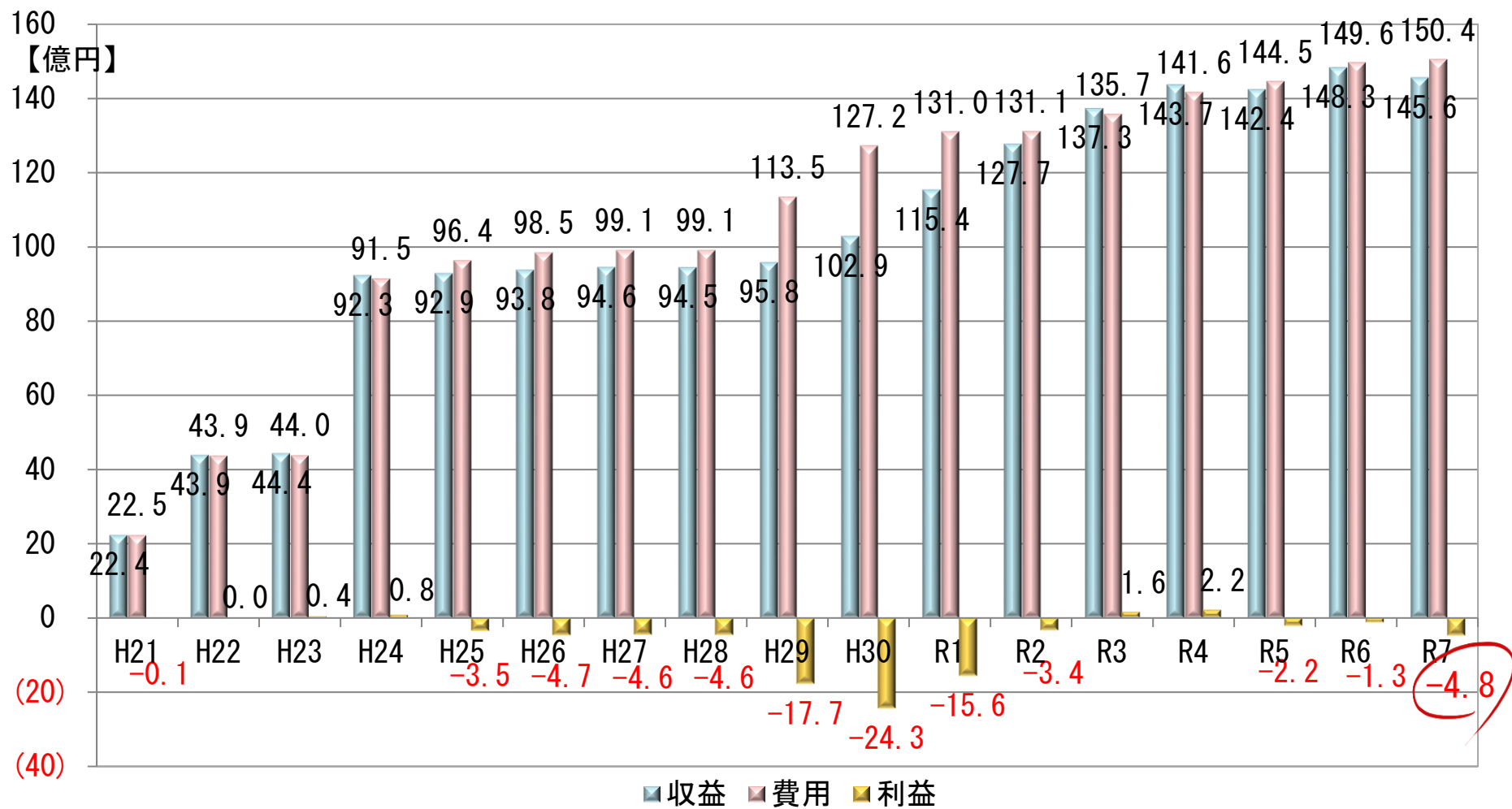
1. 外来診療単価



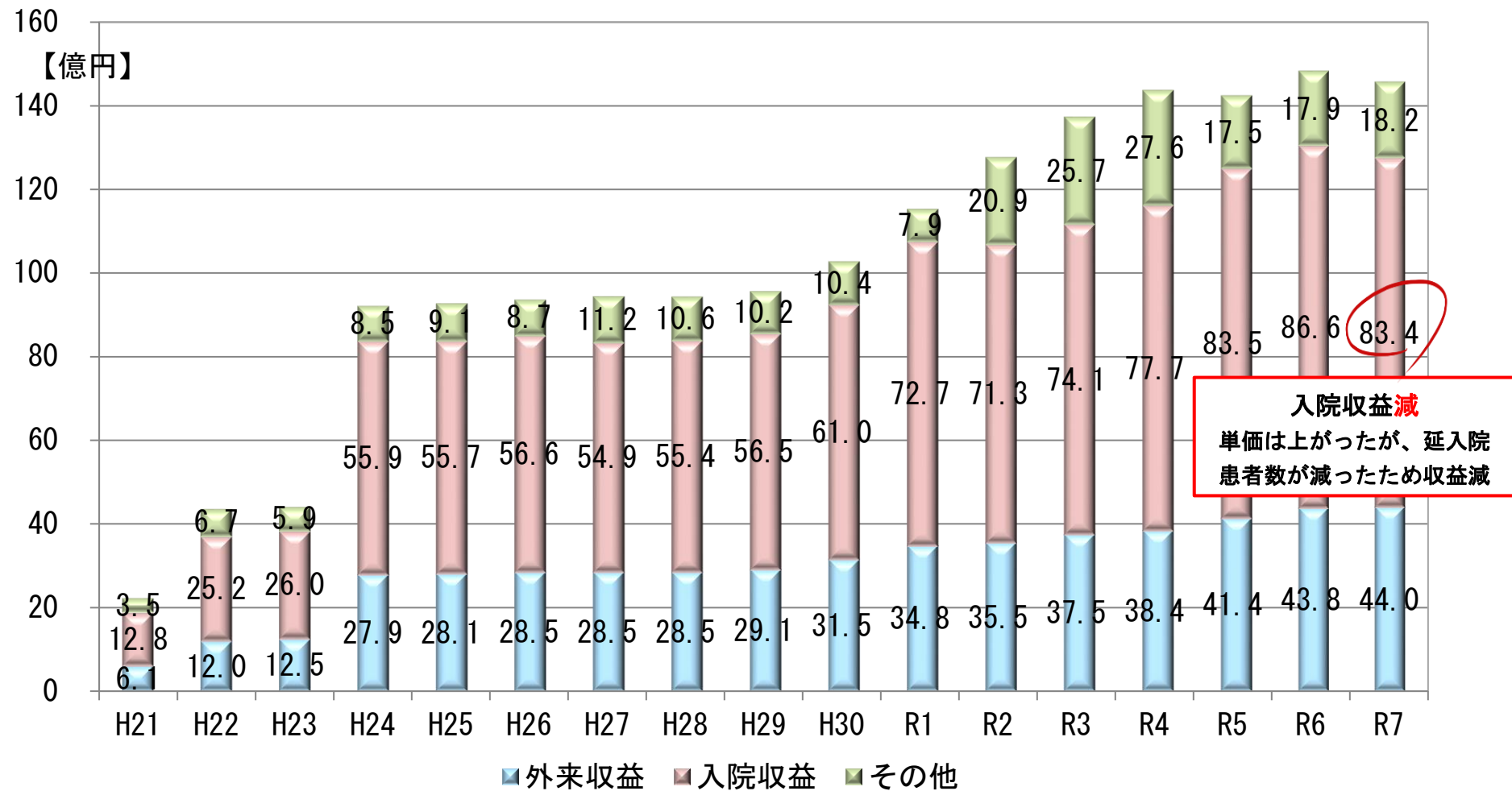
2. 入院診療単価



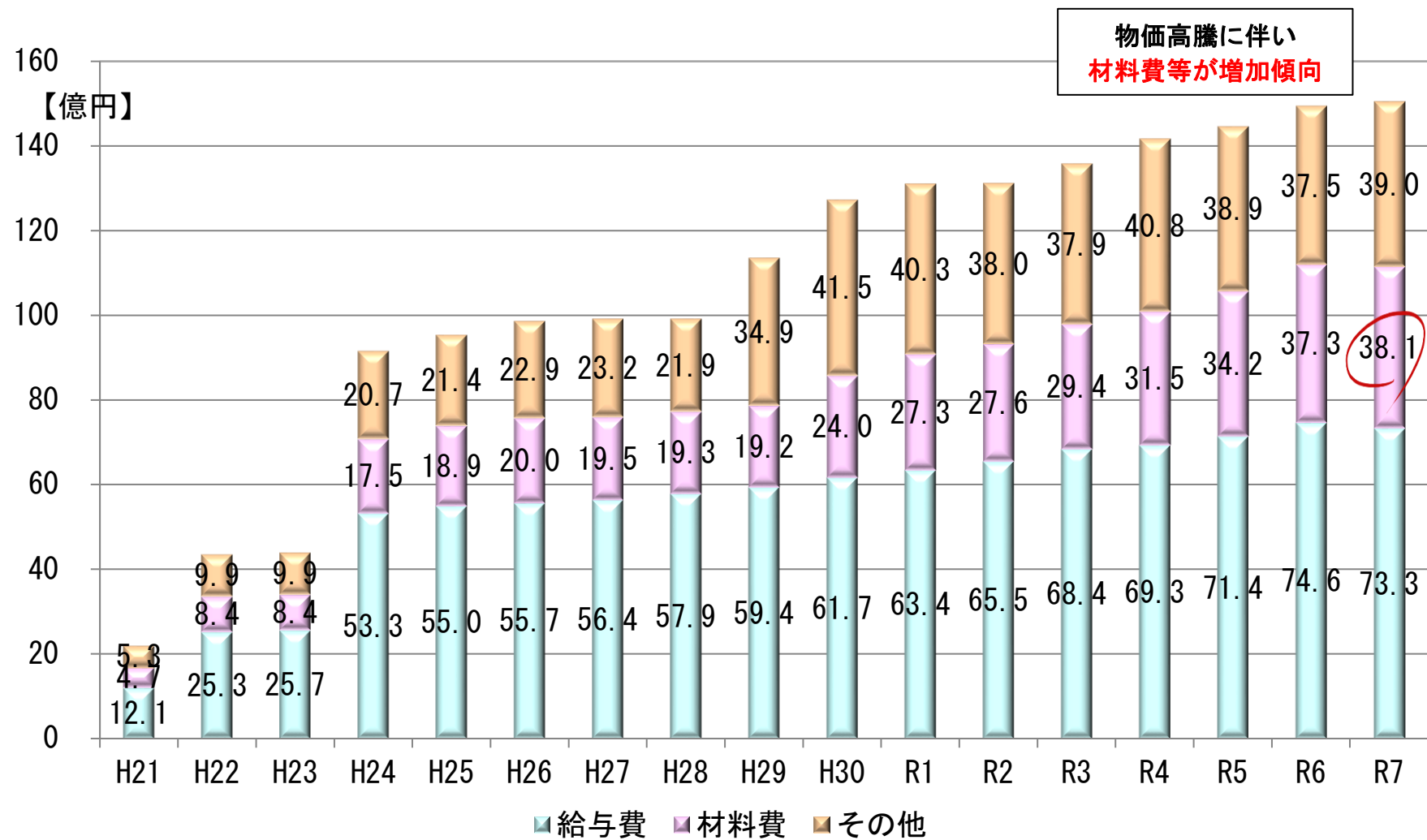
3. 収支の推移



4. 収益の内訳



5. 費用の内訳



各種指定・認定の取得状況

当院では、病院機能の充実を図るため、各種指定・認定の取得と維持に取り組んでいます。

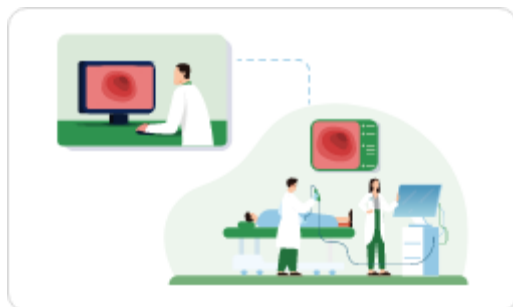
項目	主な要件	桑員地域	状況
地域災害拠点病院	耐震構造、資器材の備蓄、DMAT を有すること	桑員地域で2つめ	R2.3.1 指定
女性が働きやすい医療機関	短時間勤務などの制度整備、保育施設の整備	桑員地域で2つめ	R2.3.13 認定
地域医療支援病院	紹介・逆紹介率、地域の医療従事者向け研修会を開催	桑員地域で初	R2.9.1 承認
がん診療連携拠点病院	がん相談支援センターの整備、緩和ケアの提供、がんに関するパスの整備	桑員地域で初	R4.4.1 指定
病院機能評価	「患者中心の医療の推進」、「良質な医療の実践」、「理念達成に向けた組織運営」などについて第三者が評価	桑員地域で4つめ	R6.3.8 認定
地域周産期母子医療センター	NICU 設置、常時の母体及び新生児搬送受入体制、他施設との連携	桑員地域で初	R6.5.1 認定

5年更新です。R8年度に中間審査があります

当院では、三重大学と連携し医療DXを推進しています。

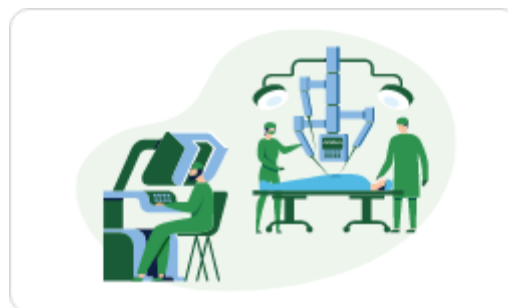
医療DXとは、デジタル技術を活用して業務プロセスを変革し、
医療の質やサービスを向上させるための取組です。

これまでの取組（抜粋）



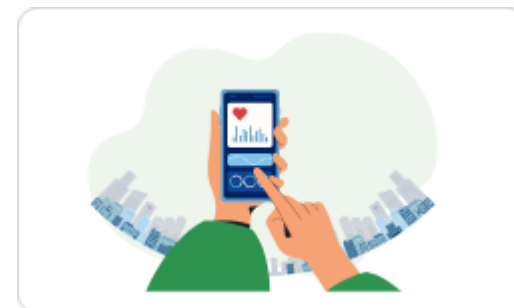
遠隔内視鏡

遠隔地とつないで若手医師の育成を支援するシステムを運用中。



遠隔ロボット手術教育

県内医療機関とつなぐ遠隔ロボット手術教育の基盤を構築。



PHR普及推進

PHRの普及で、住民の主体的な健康管理を推進します。

PHR: スマホを利用した個人健康記録の仕組み



NOBORI をぜひ利用しましょう

自分のスマホで採血結果や画像、投薬内容などを閲覧できます。

まだの人はぜひ登録を！特に医療費後払いが便利です。

登録・利用ともに**無料**です。（1年以上前のデータを見たい場合のみ¥100/月）

専用窓口を入院棟3階に設置しています（平日9～13時）。



アプリをインストール後、
NOBORI 専用窓口又は医事課に
お声がけ下さい。電子カルテ
との連携手続きを行います。

